

令和4年8月8日

瀬戸内市議会議員

廣田 均 様

瀬戸内市議会議員

川勝 浩子

政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

期 間	令和 4 年 8 月 5 日
研修会名	「ヤングケアラーへの支援と自治体の役割」のセミナー
開催場所	京都経済センター
研修目的・ 内容	ヤングケアラーへの現状と必要な支援を学ぶため。 1・伊藤嘉余子（大阪公立大学教授） (1)日本における現状。(2)支援ニーズと施策の現状。 (3)支援や早期発見のポイント。(4)国内や海外の先駆的な取り組み。 2・辻由起子（内閣官房こども政策参与） (1)大人の生きづらさが子どもの生きづらさへ。 (2)事例から。(3)制度が生み出す貧困。 (4)地方自治体でできること。 3・田崎由佳（NPO 法人やんちゃまファミリー代表） 重層的課題を持つ家庭へのサポートとは？
所 感	ヤングケアラーは、中学生で17人に1人。高校生では24人に1人いると言われている。本市にも近い割合でヤングケアラーがいると思われるが、実態把握が始まったばかりである。一日も早く現状を把握すること。そして民間の、子供たちと関わってくれている方と連携することで、更に深く把握することが出来ることがわかった。参加したことで、専門の先生や真剣に取り組んでいる他市議員と意見交換できたことで今後につながり、良かった。

